

滑材注入配合計画書

滑材注入計画

呼び径	推進延長	土質条件
700	100.00m	滞水・(A)土質

滑材の種類(参考)

区分	推進工法用滑材(パイプコート)
用途	推進管の摩擦抵抗軽減用
外観	茶灰色の粉体
主成分	ポリマーの複合体+YH型特殊クレイ
比重	2.1~2.4
pH	7.5
粘度	670CPS(攪拌直後)
荷姿	10kgダンボールケース入り 2.5kg×4パック(ビニール袋入り)
配合	12.5kg/m ³ (198Lの清水に2.5kgを配合)

滑材注入量は、管外径から2cm注入するものとし計算します。
滞水層・(A)土質は、50%増、(B)(C)土質は100%増とします。

管種	呼び径	数量(1m当たり)		
		普通土・硬質土	滞水・(A)土質	(B)・(C)土質
ヒューム管	350	31	47	62
	400	34	51	68
	450	38	57	76
	500	41	62	82
	600	49	74	98
	700	57	86	114

700 の1m当たり注入量	×	推進延長	=	総注入量
普通土・硬質土の場合	×	57L	×	100.00m = 5700.0L
滞水・(A)の場合	×	86L	×	100.00m = 8600.0L
(B)・(C)の場合	×	114L	×	100.00m = 11400.0L

例: プラント200L使用時パイプコート2.5kg+清水198L

		普通土・硬質土の場合	
$\frac{5700.0L}{200L}$	×	2.5kg	= 71.250kg
		滞水・(A)の場合	= 107.50kg
		(B)・(C)の場合	= 142.50kg

よって納入数量は、
1袋2.5kg入

袋	土質	普通土・硬質土	滞水・(A)土質	(B)・(C)土質
計算数量(kg)		71.250kg	107.50kg	142.50kg
計算袋数量(袋)		28.5	43	57
袋数		29袋	43袋	57袋
10kg入(2.5kg×4パック)				
箱数		8箱	11箱	15箱